令和8年11月
札幌方面南警察署

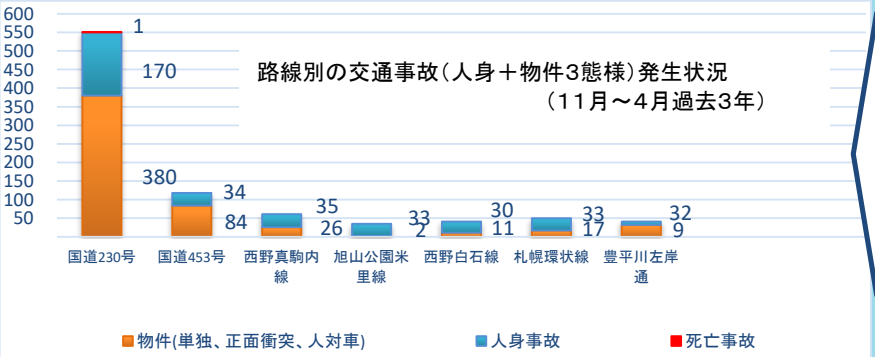
速 度 取 締 指 針 （令和8年11月から令和9年4月）

南 警 察 署 の 速 度 取 締 り の 重 点

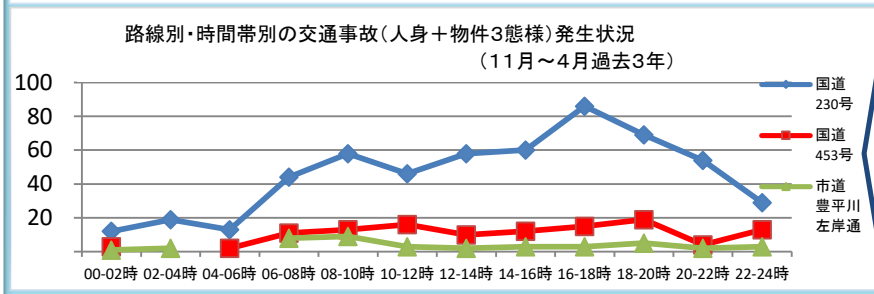
路線	時間帯	地域	規制速度
国道230号	8時～10時 16時～18時	市街地 郊外	指定50km/h 法定速度(60km/h)
国道453号	10時～12時 18時～20時	市街地 郊外	指定50km/h 法定速度(60km/h)
豊平川左岸通	8時～10時	市街地	指定50km/h

重点以外の路線や時間帯であっても、必要に応じて取締りを実施します。

南警察署管内の交通事故実態等



○ 主要路線の人身事故及び物件事故（重大事故の可能性の高い「車両単独」、「正面衝突」及び「歩行者対車両」の3態様）の発生状況をみると、市街地の国道230号が最も多く次いで国道453号、西野真駒内線が続く。
○ 死亡事故は、令和7年に1件国道で発生している。



○ 国道230号は6時から増加し始め昼間帯は徐々に発生状況が続き16～18時の間にピークを迎える。
○ 国道453号は昼間帯に一定の発生状況が続き18～20時に再度増加する。
○ 市道豊平川左岸通りは一定の発生状況が続き8～10時に増加が見られる。

道路交通環境等

○ 国道230号は、札幌市と道南を結ぶ主要な国道であり、市街地から郊外まで片側2車線で交通量が多い。
降雪期になり、市街地交差点等での事故が増加傾向となる。郊外部では凍結路面によるスリップが原因となる正面衝突による重大事故の発生が 懸念され、被害軽減のため速度抑止を図る必要がある。
○ 国道453号は、札幌市と胆振地方を結ぶ国道であり、市街地は交通量が多い。
降雪期になり、市街地交差点等での事故が増加傾向となる。郊外部での事故の発生は少ないが、信号は少なくカーブや直線が多いことから路面凍結時におけるスリップによる路外逸脱等の重大事故の発生が懸念され、被害軽減のため速度抑制を図る必要がある。
○ 市道豊平川左岸通は、札幌市内の中心部を南北に流れる豊平川に沿って走る左岸通と右岸通の一方通行路で信号が少なく実勢速度が高くなることが予想される。降雪期にになり重大事故の発生が懸念され被害軽減のため速度抑制を図る必要がある。

その他の交通指導取締りの要点

飲酒運転、市街地における交差点違反（信号無視、横断歩行者妨害、一時不停止等）の取締りを強化

令和8年5月から令和8年11月までの交通事故発生状況

重点路線	人身事故件数	負傷者数	物件事故件数
国道230号	36件（前年比－11件）	45名（前年比－30名）	104件（前年比＋26件）
国道453号	4件（前年比－5件）	4名（前年比－8名）	24件（前年比＋4件）